

令和5年度 臨床研究

研究責任者所属			研究責任者	タイトル	新規・継続	
1	診療部	診療科	研究担当部長	武原 格	眠りスキャンのリハビリテーション医療評価への応用に関する検討	新規
2		薬剤検査科	科長	越田 晃	転倒・転落の事例から服用薬剤との相関性を検討する調査研究～服用薬剤からの予測可能性を探る～	継続
3		薬剤検査科		高橋 修	尺骨神経の複合筋活動電位記録における基準電極に関する考察	新規
4	看護部	看護科	師長	藤森 雪美	転倒を繰り返す患者の転倒要因について	新規
5		看護科	主任	上野 裕貴	退院支援の充実と質向上に向けた取り組み 退院支援の協働を目指したスクリーニングシートの有用性の評価：導入前後の質的評価	新規
6		看護科	主事	吉田 亮	行動制限最小化に向けたカンファレンスの実施と障壁の実態	新規
7		看護科	主事	齋藤 裕太	ハンドクリームの使用が手指の清潔度に及ぼす影響	新規
8		看護科	主事	前田 淑子	回復期リハビリテーション病棟入院中に抱く退院後の生活イメージの実態調査～回復期リハビリテーション病棟入院中の患者で、自宅退院を決定した患者へのインタビュー～	新規
17	リハビリテーション部	理学療法科	主査	島村 亮太	高齢の腰部部疾患患者に対する筋量・筋質の改善を目的とした運動の効果検証	継続
18		理学療法科	主査	平野 正仁	墨田区高齢者身体能力測定会によるフレイル・低栄養スクリーニングの実際	新規
19		理学療法科	主任	廣澤 全紀	頸部振動刺激が身体定位と空間認知に及ぼす効果	継続
20		理学療法科	主任	森山 義尚	運動パターンを規定したFunctional Reach Testの妥当性の検討	新規
21		理学療法科	主任	山川 諒太	下肢切断者が屋外歩行を自立するために必要な指標の検討	継続
22		理学療法科	主事	田上 慶	下肢切断者が移乗自立に必要な四肢荷重率についての検討	新規
23		理学療法科	主事	町田 颯斗	回復期脳卒中片麻痺患者における座位下肢荷重率と歩行、日常生活活動との関係性の検討	継続
24		理学療法科	主事	矢田 拓也	回復期脳血管障害例の病棟内自立歩行判定に関連する要因―体幹機能におけるcut off値の検討―	新規
25		作業療法科	主任	坂 直樹	ドライビングシミュレータ訓練を行う適正回数について～健常者のドライビングシミュレータ操作からの検討	新規
26		作業療法科	主任	坂 直樹	ドライビングシミュレータ中の視線移動と疲労の関係性	継続
27		作業療法科	主任	坂尾 梨菜	当院における脳卒中患者の車椅子駆動自立に影響を与える要因の検討	継続
28		作業療法科	主事	高橋 啓	大腿骨近位部骨折者に対する生活行為工程分析表の信頼性と妥当性の検証と生活行為工程分析に基づいた作業療法プログラムの成果―群内前後比較研究―	新規
29		言語療法・心理科	主任	藤永 直美	失語症患者の障害認定基準および障害福祉サービスへのニーズに関する研究	継続
30	医療福祉連携室		室長	堀田 富士子	下肢切断義足使用者における脳可塑性変化の検討	継続